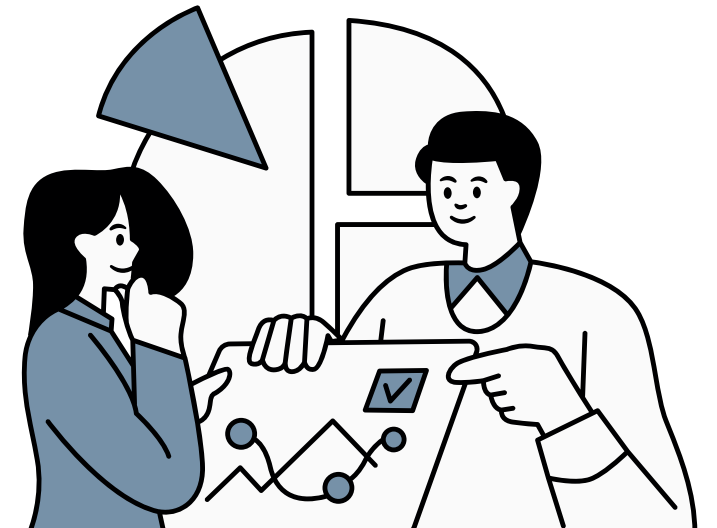


令和8年度 RSウィルスワクチンに関する 自治体調査結果



アンケート概要

■ 調査目的

新規ワクチン導入時における自治体の広報施策および医療連携体制が、地域ごとの接種率へ及ぼす影響について、その実態と課題を考察する

■ 調査期間

2026年3月1日～5月31日

■ 実施方法

自治体担当窓口への訪問によるヒアリング

■ 回答数

253自治体

01.自治体における制度について

02.母子手帳・情報提供について

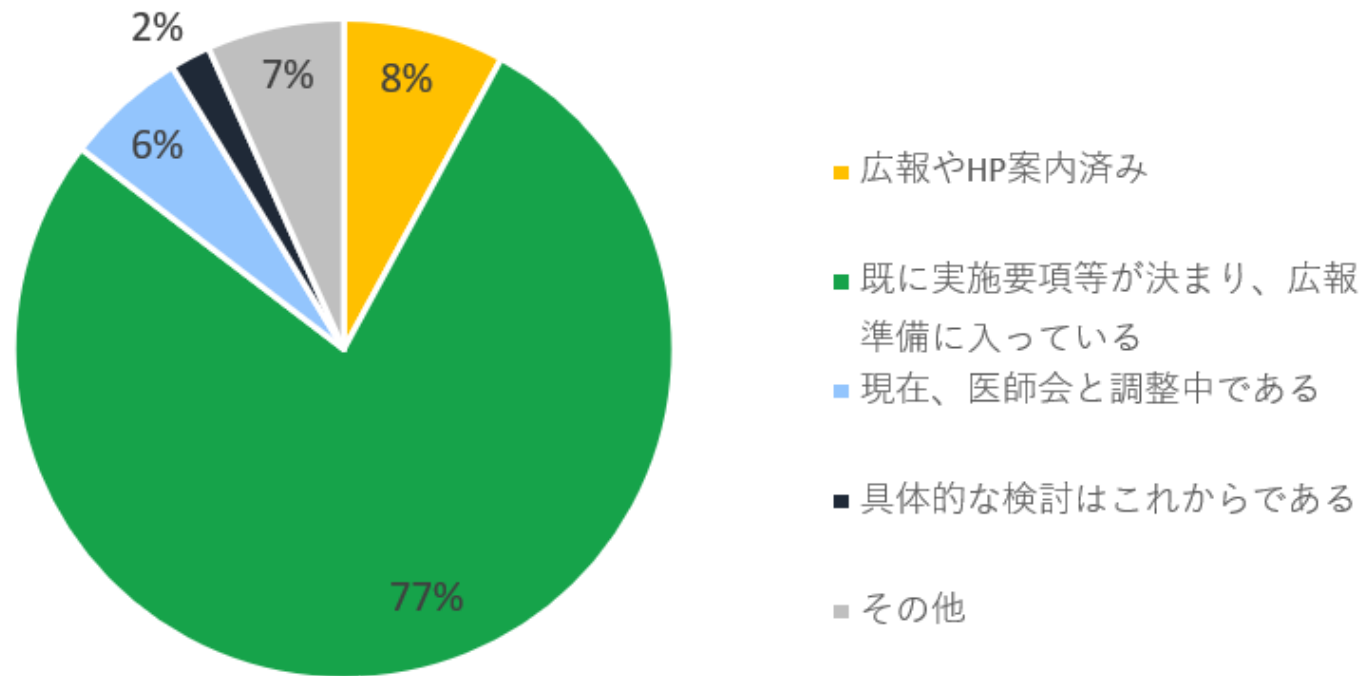
03.医療機関との連携状況について

04.その他

01.自治体における制度について

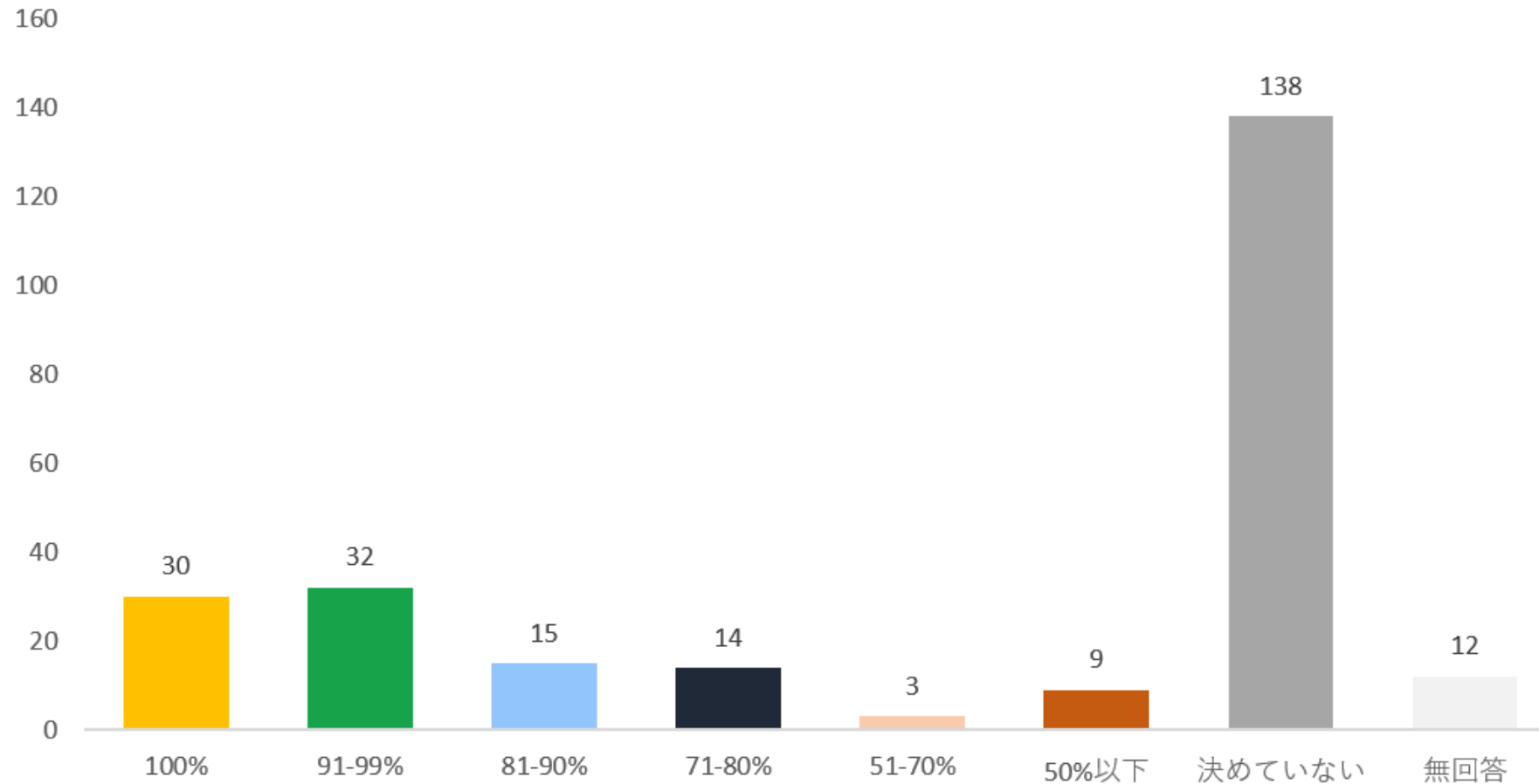
1.準備状況

RSVワクチンの定期接種に向けた準備状況について教えてください



2.目標接種率

令和8年度の目標接種率を教えてください

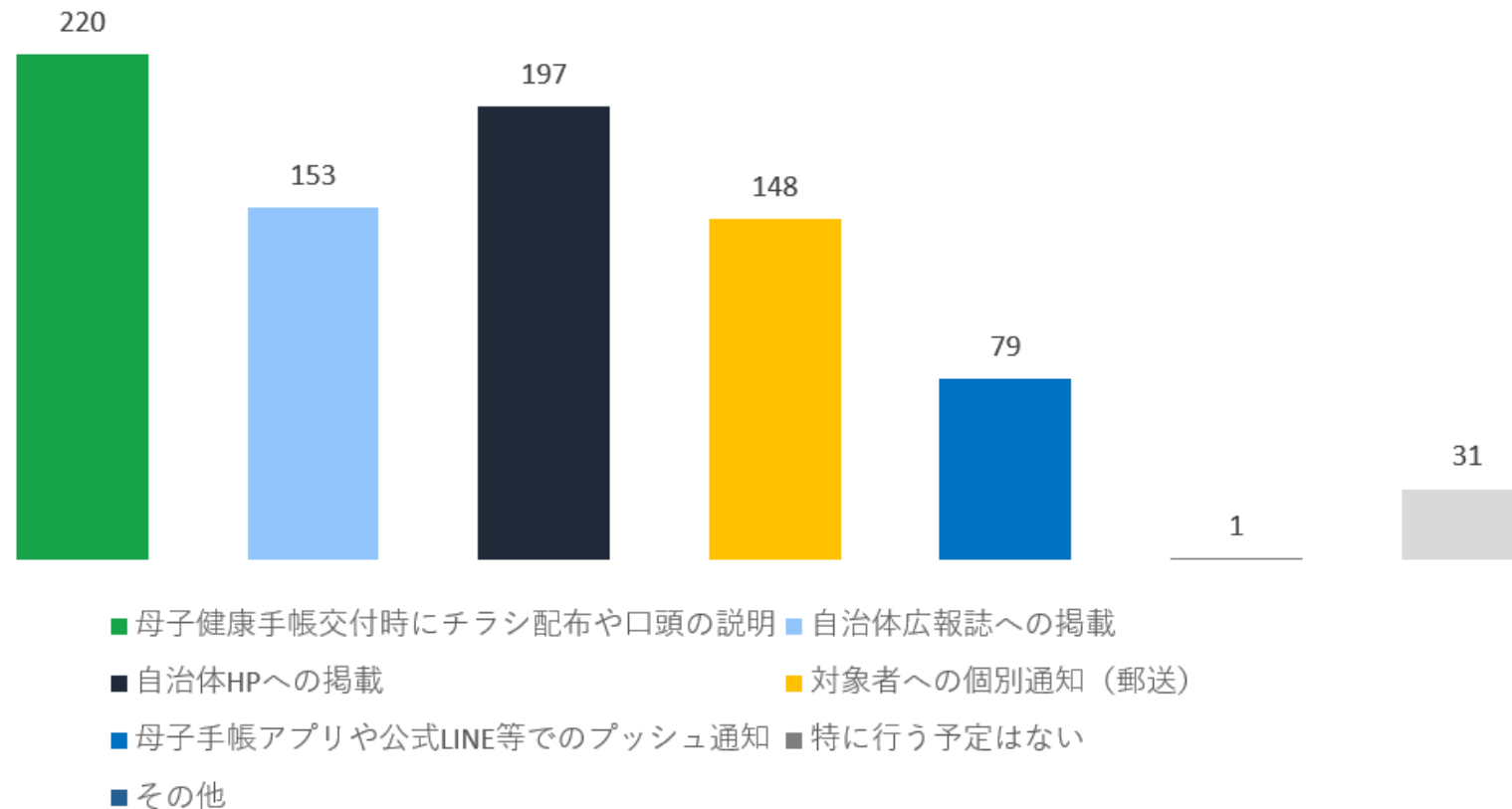


02.母子手帳・情報提供について

3.周知方法

住民（妊婦・家族）への周知方法として、予定していること

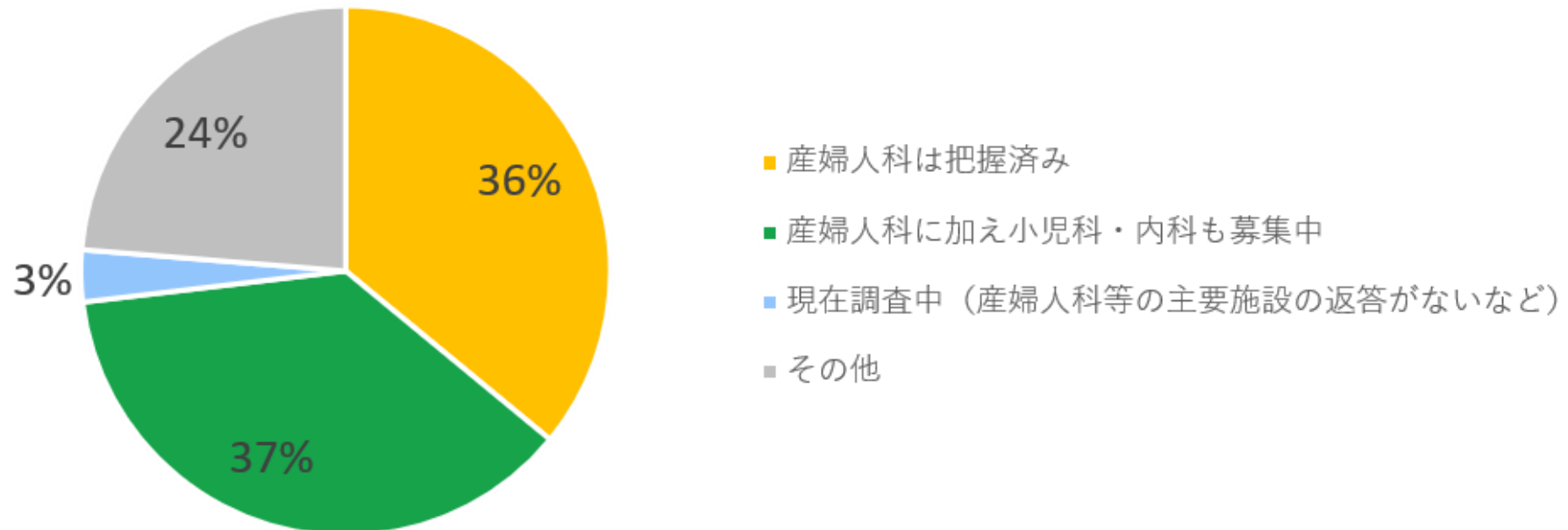
複数回答可



03.医療機関との連携状況について

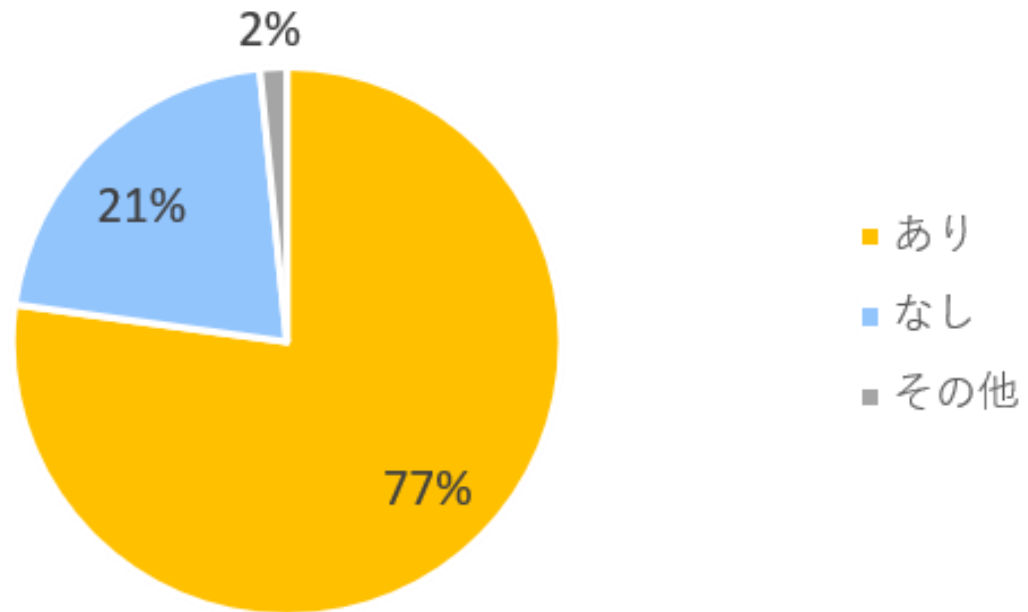
4.接種可能な医療機関

RSVワクチン接種可能医療機関の把握状況を教えてください



5.接種可能医療機関の広報

RSVワクチン接種可能医療機関の公開予定はありますか

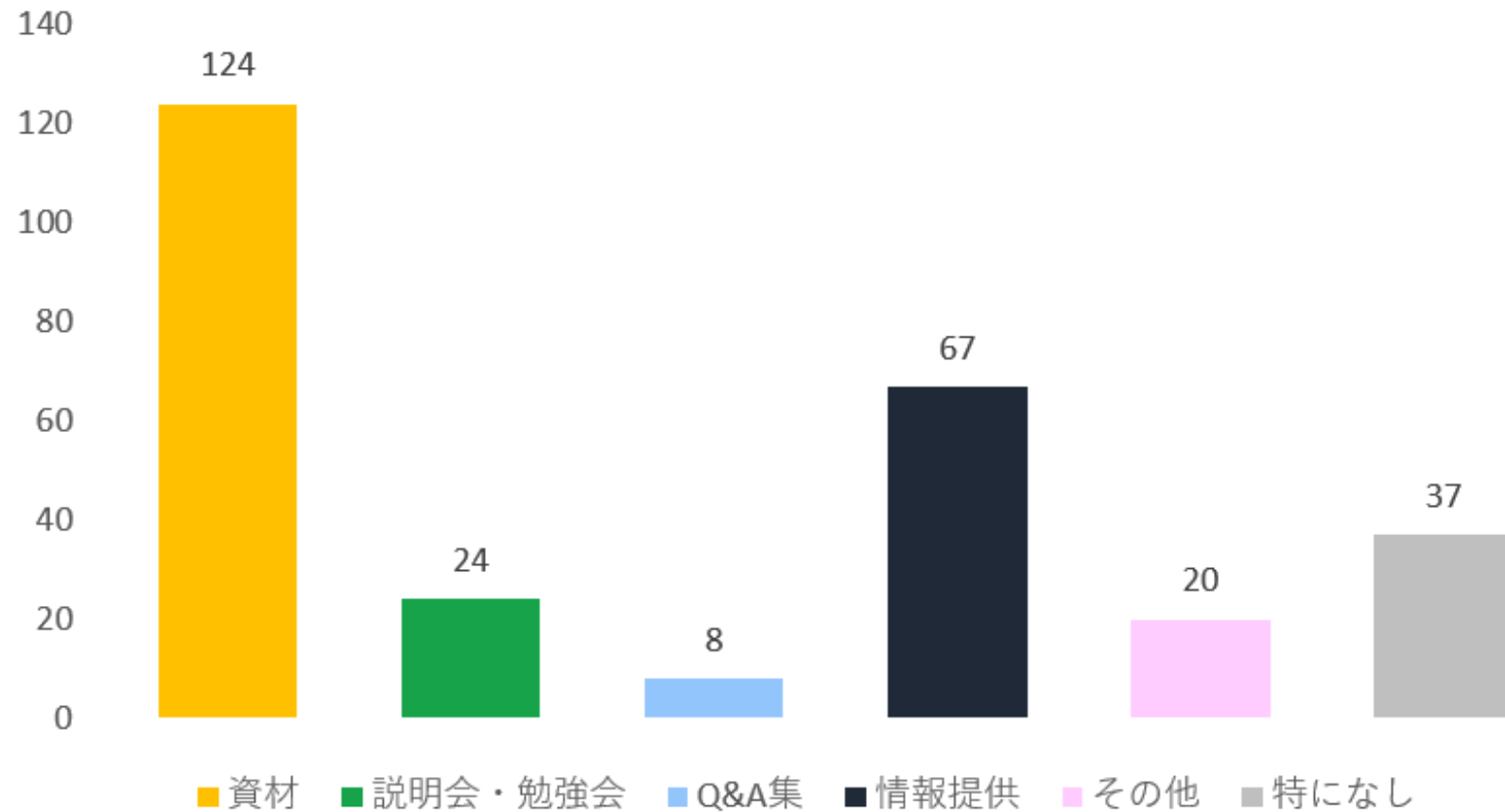


04.その他

6. 企業・団体からの支援

企業や外部団体からどのような支援があれば助かりますか

複数回答可



本アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様から頂戴したご回答は、ブリッジスクエアの運営およびサービス向上に向けた重要な示唆として活用させていただきます。

引き続き、より良いサービスの提供に努めてまいりますので、今後ともご協力のほどお願い申し上げます。